

News Release

2022年7月25日

東日本電信電話株式会社 新潟支店

「長岡花火オフィシャルパートナー協定」に基づき長岡花火運営への各種支援を実施

一般財団法人長岡花火財団(理事長 高見真二)と NTT 東日本新潟支店(支店長 徳山隆太郎、以下「NTT 東日本」)は、当社の強みである ICT 等を活用することで「長岡まつり大花火大会」(以下「長岡花火」)運営への更なる貢献を図るため「長岡花火オフィシャルパートナー協定」^{※1}を締結しました。本協定に基づき、長岡花火当日の運営支援を行うとともに、2日間で100万人以上もの人々が訪れる混雑下で、スタッフ間通信を専用の長距離 Wi-Fi により実施することで、通信の安定性を実証します。

※1 2021.5.21 報道発表「長岡花火オフィシャルパートナー協定の締結について」

https://www.ntt-east.co.jp/niigata/news/pdf/20210521_01.pdf

1. 本取り組みの背景と目的

NTT 東日本新潟支店では、慰霊と復興、平和への祈りを込め長岡市の更なる発展への寄与を目的に、全国的に有数の花火大会である、長岡花火に1987年より35年にわたり、その趣旨に賛同し、協賛をして参りました。

この度は、長岡花火オフィシャルパートナーとして、3年ぶりに開催となる長岡花火の運営業務が円滑に行われるように、長距離 Wi-Fi や当社アセットを活用した支援・検証を実施します。

2. 運営業務支援内容

(1) より安全、安心円滑な花火大会への運営支援

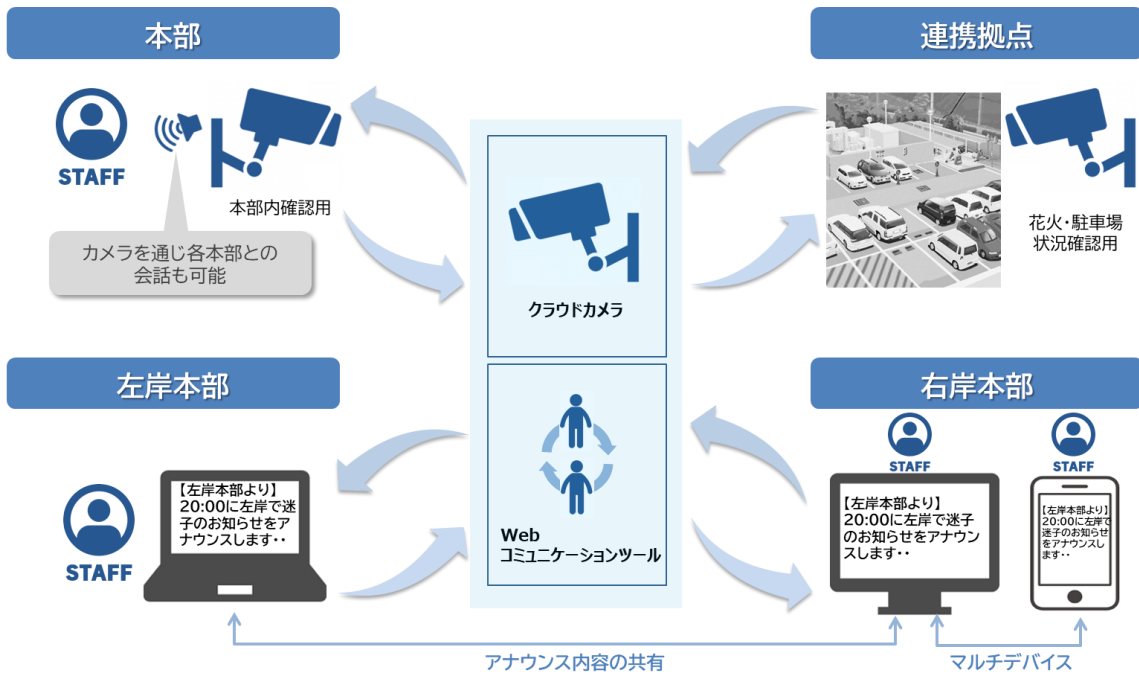
従来のトランシーバーを利用した、音声中心のコミュニケーションでは、円滑に伝えることができなかった情報(落とし物の形状、駐車場の混雑具合等)を Web コミュニケーションツールやクラウドカメラを活用し、可視化することでより正確に情報が伝わるようになります。また、メンバーをグルーピングすることにより、目的に応じた情報伝達や共有を実現することで、運営業務の効率化を図ります。

なお、運営スタッフ間の通信を、2日間で100万人以上もの人々が訪れる混雑下で、専用の長距離 Wi-Fi により実施することで、通信の安定性を実証します。

【長距離 Wi-Fi 用アクセスポイントの設置】



【Webコミュニケーションツールやクラウドカメラの活用】



- チャットを活用し、右岸・左岸の放送アナウンス内容の共有、メンバーをグルーピングすることで目的に応じた情報伝達、共有を実現
- ネットに繋がる環境下であれば、屋内外を問わずマルチデバイスで運営を支援

(2) 外国人観光客への案内対応の支援と効率化

社員による通訳ボランティアの派遣や、通訳サービスを活用した外国人案内の支援等

(3) 運営スタッフの利便性向上

NTT局舎の駐車場提供(長岡花火公式駐車場への提供)

3. 役割分担

	役割
東日本電信電話株式会社 新潟支店	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離Wi-Fiネットワークを基盤とした、運営スタッフ間通信の保守・運営 ・社員による通訳ボランティアの派遣(「みえる通訳」による案内の効率化) ・NTT局舎の駐車場提供
株式会社NTTデータNJK	運営スタッフ間用の長距離Wi-Fiネットワークの構築
株式会社テロロジーサービスウェア	外国人観光客への案内対応にむけた「みえる通訳」の提供

＜本件に関する報道機関からのお問い合わせ先＞

東日本電信電話株式会社 新潟支店 企画総務部企画担当

Mail : niigata-kouhou-ml@east.ntt.co.jp